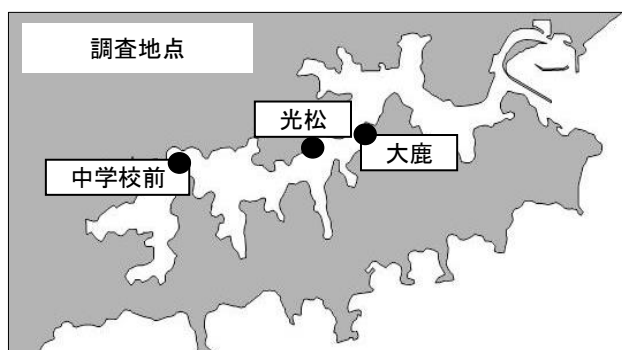


本日、午後2時に浦ノ内湾でプランクトン調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に対して有害なヘテロシグマ・アカシオが最高で1 cell/mL、貝類に対して有害なヘテロカプサ・サーキュラリスカーマが最高で19 cells/mL、麻痺性貝毒原因であるアレキサンドリウム属が1 cell/mL確認されました。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

	深度	ヘテロシグマ・アカシオ	ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	アレキサンドリウム属
中学校前	0m	0	0	0
	2m	0	19	0
	5m	0	3	1
光松	0m	0	0	0
	2m	0	0	0
	5m	0	0	0
大鹿	0m	1	0	0
	2m	0	0	0
	5m	0	0	0



漁業被害が想定される細胞密度

- ・ヘテロシグマ・アカシオ： 50,000～cells/mL (魚類のへい死)
- ・ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ： 50 cells/mL以上 (貝類のへい死)

水温(°C)			
調査定点	中学校前	光松	大鹿
0m	27.1	26.8	30.3
1m	27.2	27.2	29.9
2m	27.3	28.2	29.8
3m	27.4	28.3	29.7
4m	27.8	28.5	29.6
5m	28.1	28.6	29.5
10m	27.9	28.4	29.5
B-1m	27.8	28.4	29.0

塩分			
調査定点	中学校前	光松	大鹿
0m	29.7	28.5	28.8
1m	29.8	28.8	29.8
2m	29.9	30.8	29.9
3m	30.2	31.2	30.3
4m	31.0	31.3	30.6
5m	31.4	31.5	31.0
10m	31.4	31.6	32.2
B-1m	30.4	31.6	32.4

溶存酸素量(mg/L)			
調査定点	中学校前	光松	大鹿
0m	6.1	6.2	8.1
1m	6.1	5.7	7.5
2m	6.0	5.1	7.0
3m	6.0	4.7	6.2
4m	5.9	4.4	5.6
5m	4.9	4.1	4.7
10m	4.3	3.6	0.7
B-1m	2.8	2.5	0.1